

# コロナ禍での 子どもの育ちとかかわり方 2

## ～ 子どもの声をきっかけに ～

コロナ禍において、子どもたちは大人たちも経験したことのないような環境の中で子ども時代を生きています。子どもたちとの暮らしの中で、今、必要なことや大切にしておきたいことは何なのでしょう。

第2回目となる今回の講座では、表現活動を通して見られる子どもたちの様子や変化、子どもたちの声などをご紹介しながら、子どもとかかわる上で日常に生かせる考え方や、成長発達をサポートするための方法などについてお話しします。また、クリドラタウンで行っているクリエイティブドラマ活動の有効性や接し方の例もご紹介いたします。

子どもたちの「今」を感じながら、子どもとかかわる大人として今できることを一緒に考えていきましょう。感染防止対策を行いながら有意義な時間にしていきたいと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

**[ 講師 ] 西脇さやか (表現教育ファシリテーター / 臨床心理士)**

国立精神・神経医療研究センター 第1精神診療部 臨床心理士。  
NPO法人 表現教育研究所のスタッフや Play Kids Theater のメンバーとしても複数の表現教育の現場に携わっている。「アソビゴゴロが世界をすくう」がモットー。

**吉岡由美 (所沢クリドラタウン地域講師 / 社会福祉士)**

地域の子どもの表現活動や、障がいのある人の支援を行う。

日時	2021年3月28日(日) 9:30～11:00
会場	オンラインで開催 (お申し込みの方に当日のアドレスをお伝えします)
参加費	無料
募集人数	15名
対象	小学生の保護者、子どもとかかわりのある方

**お申し込み・お問い合わせ]**

所沢クリドラタウン実行委員会 事務局  
info@credra.org (戸田:04-2928-0095)

募集 しめ切り 2021年3月21日 (日)

新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン (Zoomを利用) で講座を行う場合があります。

主催 所沢クリドラタウン実行委員会  
<http://credra.org>



マスク着用でご参加ください。